

新・手作り風質感テキスタイル
「ビンテージ織意」
の開発とファミリー展開につ
いて

小松精練(株) (本社：石川県 社長：中山賢一) は、このたび、様々な原糸・織編物の天性を存分に生かしながら、円熟度の高い、匠の染色加工技術によって創り出した、合織でも化織でも綿でもない、全く新しいユニークな質感のテキスタイルを開発、「ビンテージ織意」のブランドで、2002年秋・冬向けに販売を開始いたします。

「ビンテージ織意」は、すでに2月にパリで開催のテキスタイル素材展「テックス・ワールド」に覆面テキスタイル (SY加工) で出展し、新しい質感の高感度素材として、欧米有名ブランドのバイヤーの注目を集め、成約も進み、今、秋冬の店頭での展開が決まっております。今後、小松精練の戦略ブランドとして、無地及びプリントの従来テキスタイルの「ビンテージ織意」化や、高度機能技術付与等による「ビンテージ織意・ファミリー」の開発により、大型戦略商品として展開を図ってまいります。

「ビンテージ織意」の開発には、小松精練が1999年に、糸・織編物メーカー、製品染めメーカーとのコラボレーション・ツールとして開発し好評を得た超小型全自動、マルチタレント染色加工機「染料役者」を改良し、大型で、且つ機能を高度化した「染料役者」と技術の連携によるものです。

「ビンテージ織意」の最大のコンセプトは消費者の視点に立った商品創りであり、「染料役者」という先進のハードウェアと、半世紀の歴史に培われた「小松精練"ネオ・アルチザン」の匠のソフトウェア・鮮度の高いテキスタイル創りの意志 (織意) を高度に融合させた円熟味ある、秀逸な高感度テキスタイルです。

1. 「ビンテージ織意」の商品特長

- ①合・化織でもなく、綿でもない触感を持つユニークなテキスタイル
- ②天日干し風のナチュラルでリラックス感のある表情
- ③ふくらみ感とエアリーな風合い
- ④コンパクト (程好いしまり) 且つ新・ドライ感

2. 「ビンテージ織意」今後の展開計画

- ①無地及びプリントの従来テキスタイルの「ビンテージ織意」化
- ②「ビンテージ織意」テキスタイルを用いた高度な機能技術の付与販売

3. 「ビンテージ織意」の用途

- ◆ 一般衣料 (アウター・インナーウェア)
- ◆ 各種スポーツウェア
- ◆ 各種ユニフォーム
- ◆ 寝装、寝具、インテリア全般

4. 「ビンテージ織意」の販売政策

- 販売方針
 - ①2002年 秋冬向けとして国内外同時に本格販売展開
 - ②OEM及びコンバーティングによる展開
- 販売目標
 - ①初年度 50万m (現在月産能力40万m)
 - ②以後、逐次設備増強により垂直拡大
- 販売価格 従来テキスタイルの20%~30%高

